

国立登山研修所の組織の概要と研修内容等（担当：北村憲彦）

参考資料：文部科学省登山研修—30年の歩み—（昭和41年～平成8年まで）、全261ページ

p. 1 I 設置目的（登山の健全な発達，登山指導者養成，登山に関する調査研究）

p. 1 II 名称及び位置

p. 2 III 沿革（昭和38年，39年の冬山登山における遭難事故の続発に対し，事故防止のために登山指導者の養成と正しい安全な登山の普及のために，昭和39年春に調査検討を開始し，施設の工事などを終えて，昭和42年6月1日に正式にこの研修所が発足した.）

p. 3 IV 研修事業

1 研修及び講習会

(1) 研修会及び講習会要項

①高等学校・高等専門学校登山指導者研修会要項（昭和49年度まで）

・・・夏山研修会，冬山研修会，春山研修会，至る p. 6

p. 17 文部省登山指導者研修会

p. 17 研修要項（昭和50年度から）

（高等学校・高等専門学校登山指導者，大学山岳部リーダー，一般山岳団体指導者 向け）

・・・春山研修会7日間，夏山研修会7日間，冬山研修会7日間・・・

pp. 18 ～24 研修内容（昭和50年度から）

（高等学校・高等専門学校登山指導者，大学山岳部リーダー，一般山岳団体指導者 向け）

pp. 43 ～ 50 研修・講習要項（平成7年度から）

（大学山岳部リーダー研修会，高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会，雪上技術講習会，岩登り講習会，山岳スキー講習会）

pp. 103 ～ 106 年度別研修会及び講習会別修了者（一覧）

pp. 205 ～ 212 2 施設利用状況，(1) 主催事業，①昭和42年度 ～⑩昭和57年度

H12年3月5日 北アルプス大日岳遭難事故

H13年1月 文部科学省登山研修所に名称変更

H19年7月 北アルプス大日岳遭難事故訴訟の和解成立

H20年11月 大学冬山安全確保対策に関する検討会

H21年4月独立行政法人日本スポーツ振興センターに移管 国立登山研修所と名称変更

H22年3月 大学生冬山研修会再開（大品山），H24年3月 同（人津谷・大日岳）

H28年6月 大学生登山リーダー研修会指導要項および同指導内容・指導指針改定開始
～現在 国立登山研修所専門調査委員会で改訂作業中